

# 2016/10～2016/12 にっしん景況レポート

2017/1

Vol.

3



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、平成28年10～12月の景気の現状と平成29年1～3月期の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。

対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

## 〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 平成28年10～12月の実績(12月については予想)  
平成29年1～3月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の355社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。  
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。  
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 平成28年10～12月  
前期 = 平成28年7～9月  
前年同期 = 平成27年10～12月  
来期 = 平成29年1～3月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	148	45	22	19	24	18	20
三木地区	55	18	11	5	8	9	4
神戸地区	152	24	24	16	39	26	23
業種合計	355	87	57	40	71	53	47

## ● 今期の景況 .....

今期（平成28年10月～12月）の全業種における業況判断D.I.は3.7となり、前期実績と比して6.8ポイント改善した。

売上額判断D.I.は前期比15.8、前年同期比7.6となり、前期実績と比してそれぞれ11.3ポイント、0.6ポイント改善した。収益判断D.I.は前期比15.2、前年同期比12.7となり、前期実績と比してそれぞれ8.2ポイント、6.5ポイント改善した。

販売価格判断D.I.は前期と比して9.3、仕入価格判断D.I.は前期と比して21.5と「上昇」と回答した企業の割合が多い結果となった。

資金繰り判断D.I.は前期比1.1となり、資金繰りを「楽」と感じている企業が資金繰りを「苦」と感じている企業を上回る結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲30.8となり、前期実績よりも3.6ポイント改善したが、依然人手不足感が強い状況となっている。

地区別の業況判断D.I.は、明石地区が7.4、三木地区が0.0、神戸地区が1.3となり、三木地区は業況判断「良い」と「悪い」が同等であったが、明石地区及び神戸地区においては業況判断「良い」が「悪い」を上回る結果となった。

業種別では、建設業及びサービス業についてはいずれの地区でも業況判断「良い」が「悪い」を上回る結果となったが、卸売業及び小売業については、業況判断「悪い」が「良い」を上回る結果となった。

## ● 来期の見通し .....

来期（平成29年1月～3月）の予想業況判断D.I.は10.8と今期実績3.7から7.1ポイント改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は10.5、予想収益判断D.I.は9.6となり、いずれも改善する見通しとなっている。

### 〈「御社の業況」回答数〉

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	20	74	180	73	8	355
回答割合	5.6%	20.8%	50.7%	20.6%	2.3%	100%

$$\text{業況判断D.I.} = 26.479\% - 22.817\% \approx 3.7$$

### 〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲3.1	3.7	10.8	販売価格(前期比)	0.3	9.3	3.7
売上額(前期比)	4.5	15.8	10.5	仕入価格(前期比)	11.3	21.5	18.2
売上額(前年同期比)	7.0	7.6	—	資金繰り(楽-苦)	▲0.3	1.1	2.8
収益(前期比)	7.0	15.2	9.6	人手不足(過剰-不足)	▲34.4	▲30.8	▲32.4
収益(前年同期比)	6.2	12.7	—				

### 〈平成28年10～12月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	7.4	28.9	▲31.8	▲26.3	4.2	22.2	25.0
三木地区	0.0	0.0	0.0	▲40.0	25.0	11.1	▲25.0
神戸地区	1.3	▲4.2	▲8.3	0.0	0.0	11.5	8.7
全地区	3.7	13.8	▲15.8	▲17.5	4.2	15.1	12.8

## ● 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は13.8となり、前期実績と比して28.4ポイントと大幅に改善した。

売上額判断D.I.は前期比23.0、前年同期比11.6となり、前期実績と比してそれぞれ32.1ポイント、25.1ポイントと大幅に改善した。収益判断D.I.は前期比28.7、前年同期比17.4となり、前期実績と比してそれぞれ35.4ポイント、24.1ポイントと大幅に改善した。

資金繰り判断D.I.は10.3となり、資金繰りは「楽」と回答した企業の割合が多い結果となっている。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲27.9となり、前期実績から3.2ポイント低下しており、人手不足感が引続き強い状況となっている。

## ● 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は19.8と今期実績13.8から6.0ポイント改善する見通しとなっている。

予想売上額判断D.I.は10.3、予想収益判断D.I.は12.6となり、それぞれ12.7ポイント、16.1ポイントの低下となる見通しとなっている。

## 〈 製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 14.6	13.8	19.8	販売価格(前期比)	▲ 10.2	3.5	4.7
売上額(前期比)	▲ 9.1	23.0	10.3	仕入価格(前期比)	8.0	12.6	18.4
売上額(前年同期比)	▲ 13.5	11.6	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 3.4	10.3	13.8
収益(前期比)	▲ 6.7	28.7	12.6	人手不足(過剰-不足)	▲ 24.7	▲ 27.9	▲ 26.4
収益(前年同期比)	▲ 6.7	17.4	—				

## ● 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は▲15.8となり、前期実績と比して1.7ポイントの改善となった。

前年同期比の売上額判断D.I.は▲5.3となり、前期実績と比して22.8ポイントと大幅に低下している。また、収益判断D.I.は前期比▲7.0、前年同期比▲10.5となり、前期実績からそれぞれ12.3ポイント、14.0ポイント低下しマイナス水準へと転じている。

資金繰り判断D.I.は、▲12.3となり、前期と比して5.3ポイント低下し資金繰りは「苦」と回答した企業の割合が増加している。

## ● 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は▲22.8と今期実績▲15.8からさらに低下する見通しとなっている。

## 〈 卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲ 17.5	▲ 15.8	▲ 22.8	販売価格(前期比)	0.0	15.8	8.8
売上額(前期比)	▲ 1.8	▲ 1.8	▲ 17.5	仕入価格(前期比)	3.5	21.1	14.0
売上額(前年同期比)	17.5	▲ 5.3	—	資金繰り(楽-苦)	▲ 7.0	▲ 12.3	▲ 10.5
収益(前期比)	5.3	▲ 7.0	▲ 15.8	人手不足(過剰-不足)	▲ 24.6	▲ 15.8	▲ 15.8
収益(前年同期比)	3.5	▲ 10.5	—				

### ○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲17.5となり、前期実績と比して20.0ポイントの大幅な低下となった。

売上額判断D.I.は前期比17.5、前年同期比▲10.0となり、前期実績と比して前期比は5.0ポイント改善したが、前年同期比は17.5ポイントの低下となった。収益判断D.I.は前期比17.5、前年同期比2.5となり、前期実績と比して前期比は7.5ポイント改善したが、前年同期比は5.0ポイントの低下となった。

資金繰り判断D.I.は、▲17.5となり、前期と比して2.5ポイント低下し資金繰りは「苦」と回答した企業の割合が増加している。

### ○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲10.0と今期実績▲17.5から7.5ポイント改善する見通しとなっている。

予想売上額判断D.I.は▲7.7、予想販売価格判断D.I.は▲12.8となり、それぞれ25.2ポイント、27.8ポイントの大幅低下となる見通しとなっている。

#### 〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	2.5	▲17.5	▲10.0	販売価格(前期比)	10.0	15.0	▲12.8
売上額(前期比)	12.5	17.5	▲7.7	仕入価格(前期比)	22.5	30.0	15.4
売上額(前年同期比)	7.5	▲10.0	—	資金繰り(楽-苦)	▲15.0	▲17.5	▲17.9
収益(前期比)	10.0	17.5	0.0	人手不足(過剰-不足)	▲22.5	▲22.5	▲25.0
収益(前年同期比)	7.5	2.5	—				

### ○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は4.2となり、前期実績と比して12.5ポイントの改善となった。

売上額判断D.I.は前期比14.1、前年同期比14.1となり、前期実績と比して前期比は9.9ポイント改善したが、前年同期比は▲2.8ポイントの低下となった。収益判断D.I.は前期比16.9、前年同期比21.1となり、それぞれ3.0ポイント、9.8ポイントの改善となった。

資金繰り判断D.I.は、▲7.0となり、前期と比して1.4ポイント低下し資金繰りは「苦」と回答した企業の割合が増加している。

### ○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は12.7と今期実績4.2から8.5ポイント改善する見通しとなっている。

予想売上額判断D.I.は22.5と今期実績14.1から8.4ポイント改善する見通しであるが、予想収益判断D.I.は12.7と今期実績12.7から4.2ポイントの低下となる見通しとなっている。

#### 〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲8.3	4.2	12.7	販売価格(前期比)	6.9	8.5	5.6
売上額(前期比)	4.2	14.1	22.5	仕入価格(前期比)	1.4	19.7	16.9
売上額(前年同期比)	16.9	14.1	—	資金繰り(楽-苦)	▲5.6	▲7.0	▲1.4
収益(前期比)	13.9	16.9	12.7	人手不足(過剰-不足)	▲61.1	▲50.7	▲53.5
収益(前年同期比)	11.3	21.1	—				

### ○ 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は15.1となり、前期実績と比して4.0ポイントの改善となった。

売上額判断D.I.は前期比13.2となり、前期実績と比して3.9ポイントの改善となった。収益判断D.I.は▲5.7となり、前期実績と比して3.8ポイント低下し、収益が前期より更に減少したとした企業の割合が増加している。

### ○ 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は28.3と今期実績15.1から13.2ポイント改善する見通しとなっている。また、予想利益判断D.I.は13.2と今期実績▲5.7から18.9ポイントと大幅に改善する見通しとなっている。

#### 〈 建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	11.1	15.1	28.3	販売価格(前期比)	▲1.9	11.3	3.8
売上額(前期比)	9.3	13.2	18.9	仕入価格(前期比)	16.7	23.1	17.3
売上額(前年同期比)	▲1.9	▲1.9	—	資金繰り(楽-苦)	9.3	7.5	5.7
収益(前期比)	▲1.9	▲5.7	13.2	人手不足(過剰-不足)	▲38.9	▲35.8	▲37.7
収益(前年同期比)	0.0	1.9	—				

### ○ 今期の景況 .....

今期の業況判断D.I.は12.8となり、前期実績と比して▲11.1ポイントの低下となった。

売上額判断D.I.は前期比27.7、前年同期比31.9となり、前期実績と比してそれぞれ1.6ポイント、3.6ポイントの改善となった。収益判断D.I.は前期比36.2、前年同期比40.4となり、前期実績と比してそれぞれ3.6ポイント、7.8ポイントの改善となった。

### ○ 来期の見通し .....

来期の予想業況判断D.I.は30.4と今期実績12.8から17.6ポイントと大幅に改善する見通しとなっている。予想売上額判断D.I.は31.9と今期実績27.7から4.2ポイント改善する見通しであるが、予想収益判断D.I.は34.0と今期実績36.2から2.2ポイントの低下となる見通しとなっている。

#### 〈 不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	23.9	12.8	30.4	販売価格(前期比)	4.3	6.4	6.4
売上額(前期比)	26.1	27.7	31.9	仕入価格(前期比)	26.1	32.6	28.3
売上額(前年同期比)	28.3	31.9	—	資金繰り(楽-苦)	23.9	21.3	19.1
収益(前期比)	32.6	36.2	34.0	人手不足(過剰-不足)	▲28.3	▲25.5	▲31.9
収益(前年同期比)	32.6	40.4	—				

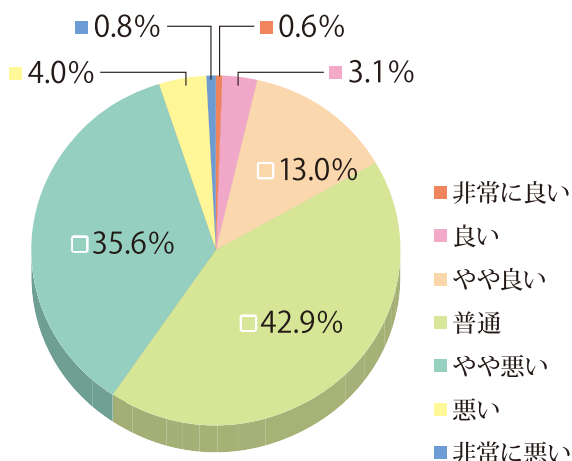


● 2017年日本の景気及び自社の業況の見通しに関して

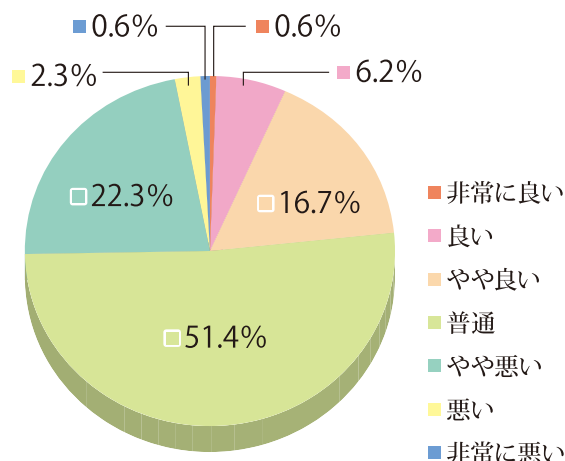
2017年の我が国の景気見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が16.7%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が40.4%となった。この結果、「良い－悪い」は▲23.7となった。

2017年の自社の業績見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が23.5%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が25.2%となった。この結果、「良い－悪い」は▲1.7となった。

2017年日本の景気の見通しの割合



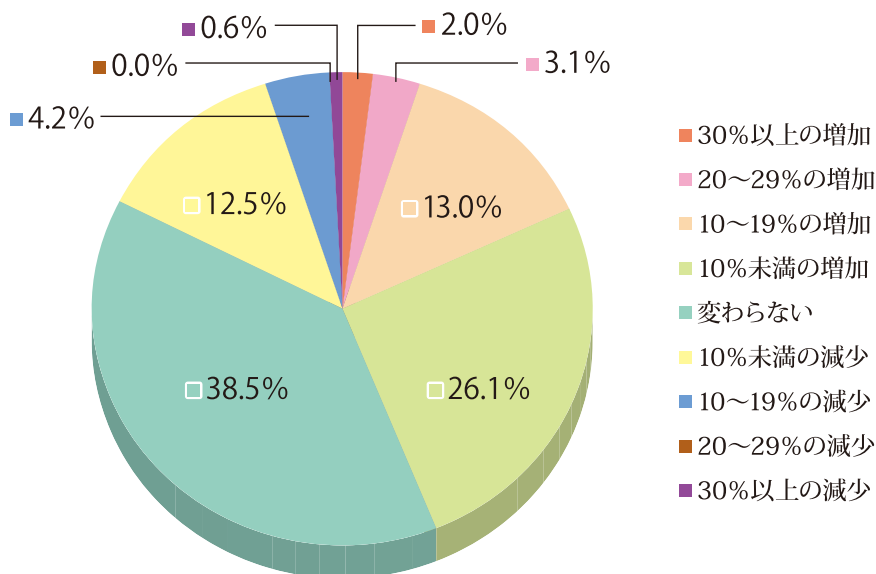
2017年自社の業況の見通しの割合



● 2017年売上額の伸び率に関して

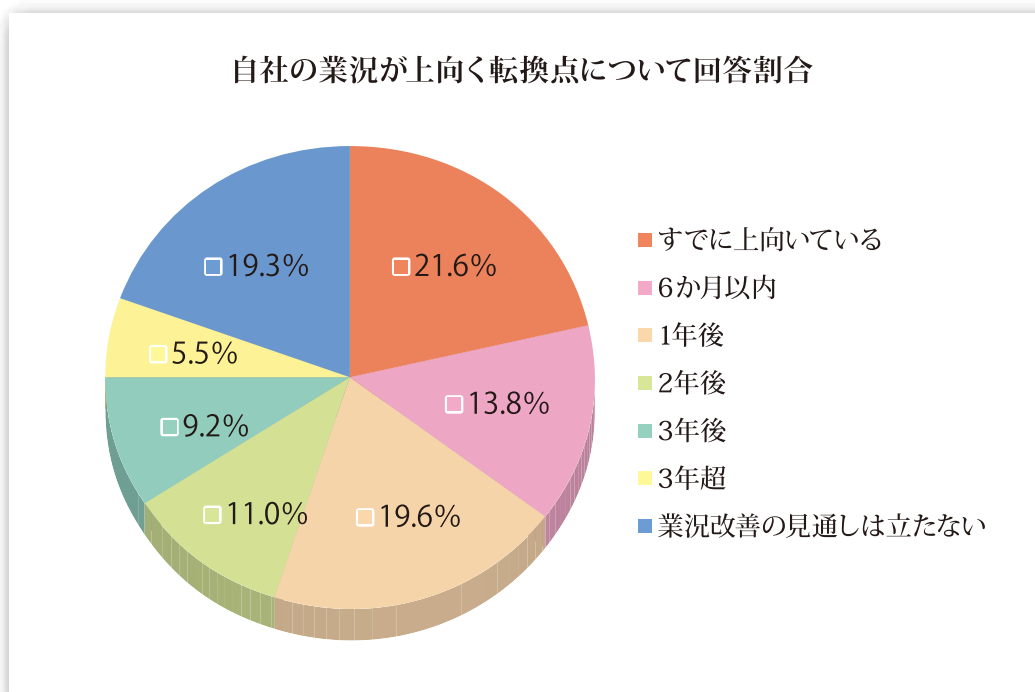
2017年の自社の売上額見通しについては、「増加」と回答する割合が44.2%、「減少」が17.3%となった。この結果、「良い－悪い」は26.9となった。

2017年売上額の伸び率の割合



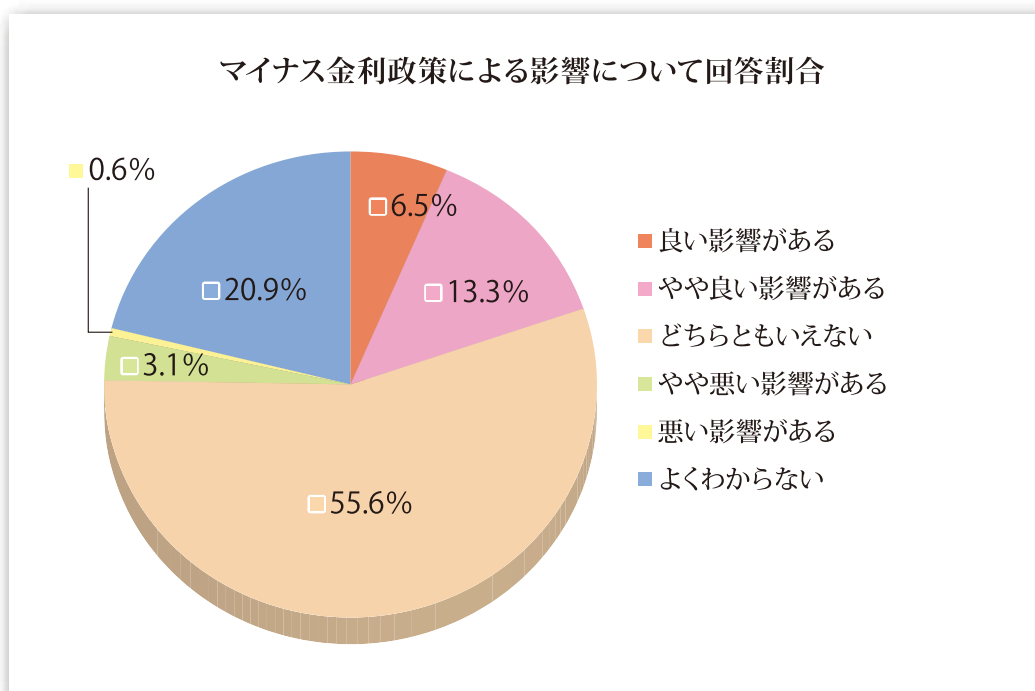
## ● 自社の業況が上向き転換点に関して .....

自社の業況が上向き転換点については、347社中約2割にあたる75社が「すでに上向きしている」と回答している一方、「業況改善の見通しは立たない」と回答する企業は67社あり「すでに上向き」が「業況改善の見通しは立たない」を上回っているものの僅差であった。



## ● マイナス金利政策による経営上の影響に関して .....

日本銀行が実施しているマイナス金利から受ける影響については、「良い」（「良い影響」・「やや良い影響」の合計）と回答する企業は354社中70社で割合は19.8%、「悪い」（「悪い影響」・「やや悪い影響」の合計）は13社で3.7%となり、「良い」が「悪い」を上回った。ただし、「どちらともいえない」が197社で55.6%、「よくわからない」が74社で20.9%と合わせて7割以上の企業で、マイナス金利の影響を判断しかねている結果となった。



## イベント関連

### 経営に役立つセミナーを実施します!

当庫のお客様向けに以下のとおり経営に役立つセミナーを実施します。詳しくはお取引店までお問合せください。

#### 《少人数制で実施するミニセミナー》

##### ●事業承継を成功させるには

- ①日 時：平成29年2月7日（火）13:30～16:00  
場 所：日新信用金庫 大久保支店
- ②日 時：平成29年2月14日（火）13:30～16:00  
場 所：日新信用金庫 宇治川支店
- ③日 時：平成29年2月17日（金）13:30～16:00  
場 所：日新信用金庫 魚住支店

##### ●決算書の仕組みと資金繰り

- ①日 時：平成29年3月2日（木）14:00～16:00  
場 所：日新信用金庫 藤原台支店
- ②日 時：平成29年3月6日（月）14:00～16:00  
場 所：日新信用金庫 三木支店

※少人数制で実施するミニセミナーはお客様の課題や悩みを講師に直接相談することができます。

#### 《大人数制で実施するミニセミナー》

##### ●事業承継こそ最大の事業戦略

- 日 時：平成29年2月23日（木）15:00～17:00
- 場 所：日新信用金庫 本店8階会議室

※大人数制で実施するセミナーは講師による講習形式となっています。

## 商品関連

キャンペーン商品としてお取り扱いしております以下の商品も是非ご利用ください。

- ★ スーパー定期「超パワフル」（年金お受け取りのお客様対象）
- ★ スーパー定期「年金Jr.」（当庫で年金お受け取りをご予約いただいたお客様対象）
- ★ 子育て応援定期積金「夢すくすく」（18歳以下のお子様がおられるお客様対象）




このたびは、第3回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク  
 **0120-15-2489**

（受付時間）平日午前9時から午後5時まで